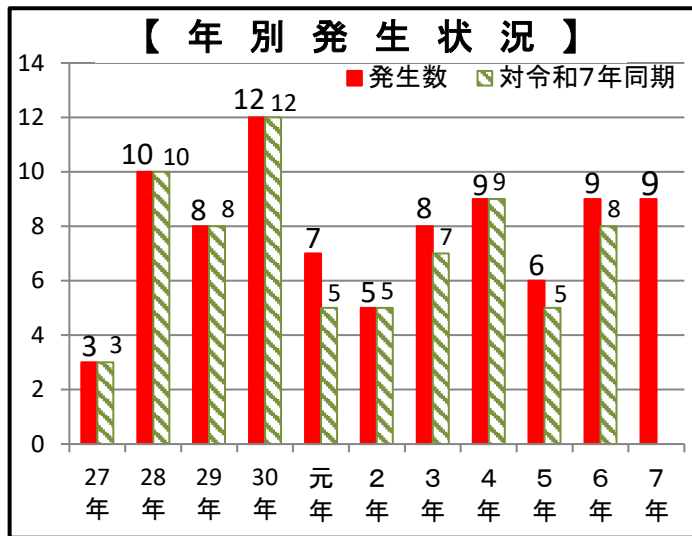


徳島県の死亡労働災害発生状況

【平成27年～令和7年】(令和7年11月末日現在)

(※ 各表の単位:「人」)



①業種別 (死亡者数)

年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	計
製造業		3	1	2	2			1		1		10
建設業		2	4	4	3	3	3	4	2	2	2	29
道路貨物運送	2	1		1	1	1	1	3				10
林業			1						1	1	1	4
三次産業	小売業	1	1	1	1				2			6
	小売以外		1	1	2		3		1	3	1	12
上記以外		2	1	2	1		1	1		2	5	15
計	3	10	8	12	7	5	8	9	6	9	9	86

②年齢別 (死亡者数)

年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	計
～19				1								1
20～29		1	1		1		1					4
30～39		1	2	2	1			1	1			8
40～49			1			1		3		3	3	11
50～59	1	3		3	3	3	3	1		4	1	22
60～65		1	2	2	2	1	1	2	2	2	2	17
65歳以上	2	4	2	4			3	2	3		3	23
計	3	10	8	12	7	5	8	9	6	9	9	86

③規模別 (死亡者数)

年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	計
1～9人	1	8	6	7	3	1	3	2	2	2	5	40
10～29	1	1	2	2	1	3	3	2	4	3	3	25
30～49	1	1		2	1	1	1	3		2	1	13
50～99							1	1		2		4
100～299				1	1			1				3
300～499					1							1
500人以上												
計	3	10	8	12	7	5	8	9	6	9	9	86

④事故の型別／起因物別【平成27年から令和7年】 (令和7年11月末日現在)

事故の型	建機等	設機	一動機	般力動機	他力機	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	用具	建築物・構築物等	物質・材料荷	環境等	左記以外の起因物	計
墜落・転落	4					2	5		1	10		1	2	25
転倒	1						1			3				5
飛来・落下	1					1	1							3
崩壊・倒壊										2		1		3
激突され	1			1	1	1	2		1			3	1	10
はさまれ・まきこまれ	2		1	1			3	2			1			10
切れ・こすれ														
おぼれ								1		1		3		5
爆発・破裂											1			1
交通事故						1	11	9						21
上記以外の型												2	1	3
計	9		1	2		5	23	12	2	16	2	10	4	86

◆労働者死傷病報告の電子申請化(令和7年1月1日)に伴い、統計分類の「事故の型」「起因物」が一部細分化。

◆電子申請化以前の統計分類との整合性・統一性を確保するためこれまでの統計分類に分類。